

4K・8Kパブリックビューイングの可能性 ～2020年に向けて～

2015年3月23日
日本放送協会

4K8Kロードマップ概要と2020年東京五輪放送

4K・8Kロードマップ

総務省「放送サービスの高度化に関する検討会」

2016年
試験放送開始

2018年までに
実用放送開始

2020年
東京五輪

家庭で受信可能な環境が整備
(受信機が製造・販売可能な状況)

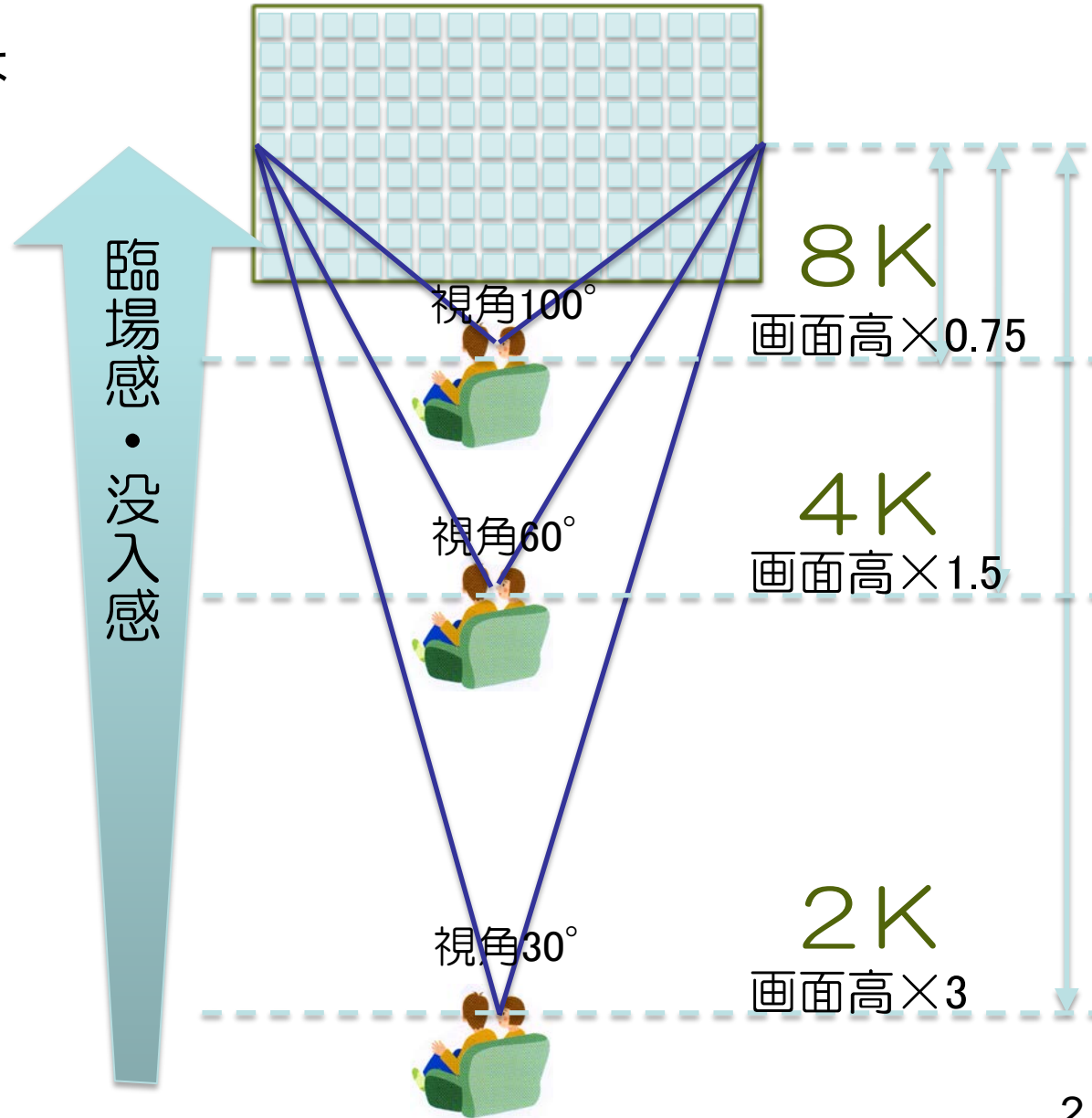


東京五輪の数多くの中継が4K・8Kで放送されている
全国各地におけるPVIにより全国で五輪の感動が共有
されている
4K・8K放送が普及し、多くの視聴者が市販のテレビで
4K・8K番組を楽しんでいる

2K4K8Kの違い

■ 臨場感・没入感を高めるためには

- 広視野
- 解像度(細かさ)



4K8Kディスプレイの種類、開発状況

様々なタイプの4K8Kディスプレイが登場



85型液晶テレビ (8K)



13.3型有機ELテレビ (8K)



大型LEDモニタ (4K)



プロジェクター (8K)

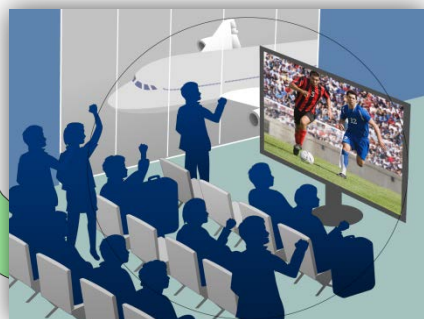
高精細化
画面の大型化
薄型軽量化

4K8K大画面PVイメージ

オールジャパンの取り組みで
東京五輪の感動を世界中へ！



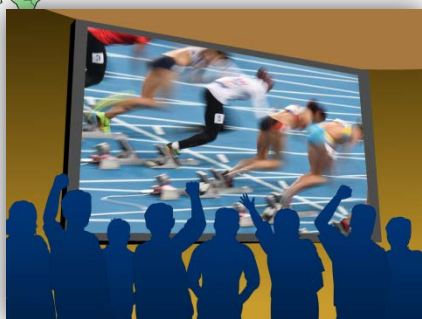
映画館でも..



空港でも..



大規模公園でも..



イベント会場でも..



海外でも感動を共有



世界を驚かす最先端8K映像プレゼンテーション

日本の最先端技術のショーケースとして



8K3D大画面でスポーツ中継



3Dフォログラフィーでスポーツ中継



フレキシブルな8K有機ELテレビ